

15. 野菜をおすそ分けする [1]

001A : Bサーン アノー カツオー タベルスカ。
Bさん あの カツオ 食べますか。

002B : ハイ。オラエデ ミンナ ダイスキダデバ。
はい。うちで みんな 大好きだってば。

003A : アー キョーネー イッポン モラッテー ウチデモ タベキレネガラー
あー 今日ね 一本 もらって うちでも 食べきれないから

タベテスケラエット [2] オモッテ ハンブン ハンミ
食べて[助けて]もらおうと 思って ×××× 半身

モッテキタンダгент。
持ってきたんだけど。

004B : ハイハイ。
はいはい。

005A : ンデ タベテケライン。
それで[は] 食べてください。

006B : ハイ。
はい。

007A : ハイ。
はい。

008B : ドーモネー イツモネー。 (A エーエ) アリガドーネー。
どうもね いつもね。 (A ええええ) ありがとうね。

009A : ハイ ハツガツオダカラ。
はい 初ガツオだから。

010B : アー (A ハイ) ホントダー。
あー (A はい) 本当だ。

011A : ウマク ウマソーダナー。
××× うまそうだな。

012B : ンダーネー。
そうだね。

[1] 15. 野菜をおすそ分けする

気仙沼市では野菜よりも魚のおすそ分けをすることの方が日常的に行われるとの話者の発言を踏まえ、魚をおすそ分けする場面を演じてもらった。

[2] タベテスケラエット

「～スケル」は、助ける、してやるの意。「モッテスケル」「イッテスケル」「ヤッテスケル」など。